

## 取組事例

(所定外労働削減・年休取得促進・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)

企業名： 沖縄電力株式会社	所在地： 沖縄県浦添市
社員数： 1,628名	業種： エネルギー事業

### 取組の目的：

・社員が仕事と生活の調和を図り、労働意欲および生産性が向上するよう、働きやすい職場環境を更に整備する。

### 取組の概要：

#### <経営方針>

従業員の心身における健康を確保し、仕事と生活の調和を図るため、長時間労働の防止等、適正な労働時間管理を徹底するとともに、風通しが良く働きやすい職場環境の整備に取り組む。

#### <現在の取組>

##### ○時間外労働の削減

- ① ノー残業デーの設定および早めの退社を促す館内放送の実施  
・毎週水曜日を「全社一斉のノー残業デー」に設定し、社内メールや館内放送で周知している。また、毎日20時に退社を促す館内放送を行っている。
- ② 新任管理職研修の実施  
・新任管理職に対して、サービス管理に必要な知識や部下のワークライフバランス（仕事と生活の調和）について理解を促すために研修を実施している。
- ③ 労務担当課長会議の開催  
・毎年2回、各部署の労務担当管理職が出席する「労務担当課長会議」で、各部署の時間外労働実績などを報告している。また、適正な労務管理の推進およびその他労働条件に関する情報・意見交換を行っている。
- ④ 中央時短労使推進委員会の開催  
・毎年1回、会社と組合で、総実労働時間短縮の推進に向けた共通の課題に取り組むことを目的に、意見交換を行っている。
- ⑤ 意識啓発ポスター、メッセージ配信  
・定期的に、ポスターや社内メールを活用し、全社員に対して時間外労働の削減に関する啓発を行っている。
- ⑥ 産業医面談の活用  
・長時間労働による健康障害防止について、健康管理体制の整備および健康診断を行っている。更に、長時間労働を行った社員の作業環境の確認と所属長への指導を行うとともに、産業医による面談指導等の取組を実施している。

## ○年次有給休暇の取得促進

### ①連続休暇取得に関する啓発活動

- ・年次有給休暇を利用し、連続休暇の取得を積極的に推奨している。

### ②柔軟な取得ができる制度を導入

- ・年次有給休暇を半日および時間単位で取得できる制度を導入し、休暇を取得しやすい環境を整備している。

## ○仕事と生活の両立支援

### ① 育児短時間勤務制度、子の看護休暇制度の充実

- ・子が小学校1年生の年度末まで利用可能な育児短時間勤務制度、子が中学校就学前まで利用可能な子の看護休暇制度など、育児・介護休業法を上回る両立支援制度を整備している。

### ② 積立休暇制度

- ・繰り越しができない年次有給休暇を別途積立てできる制度を設けて、家族の看護や介護のためにも取得できるようにしている。

## ○健康経営優良法人（ホワイト500）の認定

2019年2月、「健康経営優良法人2019（大規模法人部門）」（通称：ホワイト500）に認定された。健康経営の実現に向け、従業員のヘルスリテラシー向上を目指し、「自分の健康は自分で守る」を基本目標に健康施策を展開し、健康経営の推進に努めている。

## 〈今後の取組〉

働きやすい職場環境の整備に向けて、国が推進する『働き方改革』も踏まえ以下のような取り組みを検討・実施する。

○長時間労働防止等、適正な労働時間管理について徹底して取り組む。

○サービス制度の整理、また、従業員のライフスタイルやライフステージの変化に対応できるサービス制度の改善・充実に取り組む。

## 現状とこれまでの取組の効果：

○年次有給休暇取得率： 90.1%（2018年度）

○女性の育児休業取得者： 27名（2018年度）

○男性の育児休業取得者： 10名（2018年度）

○くるみんマーク（次世代認定マーク）取得（2014年）

○ホワイト500（健康経営優良法人）取得（2019年）